



報告 (教育研究支援)



研究用計算機システムの利用支援について

情報科学センター¹

1 概要

情報科学センターでは、大規模演算・高速演算に対する需要に応えるため、本学教職員および学生に対して研究用計算機システムの利用支援を行っています。

今年度は、九州大学が保有する研究用計算機システムの提供 (占有タイプ 1 構成, 共有タイプ 1 構成) を提供, 述べ 4 名が利用), 同システムに関する利用講習会 (京アーキテクチャを利用した OpenMP プログラム) を開催しました (6 名受講)。

また、研究を円滑に行うための情報システムの構築を促進するため、クラウドコンピューティング基盤の利用支援を新たに開始しました。支援内容として、北海道大学が保有する計算機システムの提供 (北大アカデミッククラウド ホスティングサーバ (S サーバ), プロジェクトサーバ (M サーバ) を提供, 述べ 5 名が利用) および、Amazon Web Services LLC が提供するクラウドシステム (Amazon Web Services) の利用に際するアカウント管理の代行・本学の会計規則に則った請求書類の発行を実施しました (述べ 3 名が利用)。加えて、クラウドシステムに関する利用講習会を開催しました (6 名受講)。

2 支援内容

- 提供を行った構成

情報科学センターでは以下の 5 構成について、本学教職員 (構成 1~5) および本学学生 (構成 1) を対象に提供を行いました。

構成 1 九大研究用計算機システム 日立製作所 SR16000 モデル L2

(IBM POWER6 4.7GHz, 32core, 96GB RAM)

構成 2 北大アカデミッククラウド ホスティングサーバ (S サーバ)

(CPU 1Core, メモリ容量 3GB, ディスク容量 100GB, CentOS5.8(64bit), 1 固定 IP アドレス, HA 構成)

¹support@isc.kyutech.ac.jp

構成 3 北大アカデミッククラウド プロジェクトサーバ (M サーバ)

(CPU 4Core, メモリ容量 12GB, ディスク容量 100GB, CentOS5.8(64bit),1 固定 IP アドレス, 管理者権限 (root アカウント) 付与)

構成 2,3 共通 北大大型計算機システムアプリケーションサーバ・オンラインストレージサービス

日立製作所 BladeSymphony BS2000 (CPU Xeon E7-8870 2.4GHz 40Core, ディスク容量 100GB, Linux)

構成 4 九大研究用計算機システム 富士通 PRIMEHPC FX10 12 ノード

(Fujitsu SPARC64 IXfx 1.848GHz 16core, 32GB RAM, 1 ノードあたり)

構成 5 Amazon Web Services アカウント管理代行・請求書類の発行

構成 1~4 については, 希望した構成に関する利用報告, 使い心地等のレポート提出を条件に, 利用負担金の補助を行いました. 各大学・業者との連絡 (システムの利用申請など) は情報科学センターが一括して行いました.

● システム利用講習会

提供システムの利用促進および円滑な利用を可能にするため, 本学教職員および学生を対象に, システムに関する利用講習会を開催しましたクラウドシステム利用講習会は, 平成 24 年 9 月に飯塚キャンパスにて開催しました (情報科学センター職員および提供業者 (SCSK 株式会社) による講習). 九大研究用計算機システム利用講習会は, 平成 24 年 10 月に飯塚キャンパスにて開催しました (九大より講師 3 名を招聘して開催).

3 主な日程

平成 24 年 4 月 6 日 ISC News No.261 にて構成 1 の募集開始 (4 月 9 日より随時)

5 月 10 日 ISC News No.262 にて構成 2,3 の募集開始 (5 月 25 日まで)

9 月 13 日 ISC News No.267 にてクラウドシステム利用講習会の募集開始 (9 月 25 日まで)

9 月 27 日 クラウドシステム利用講習会の実施 (14:00~17:00, 飯塚キャンパス端末演習室 1)

10 月 9 日 ISC News No.268 にて九大研究用計算機システム利用講習会の募集開始 (10 月 22 日まで)

10 月 9 日 ISC News No.268 にて構成 4 の募集開始 (10 月 26 日まで)

10 月 25 日 九大研究用計算機システム利用講習会の実施 (14:00~17:00, 飯塚キャンパス端末演習室 1)

11 月 7 日 ISC News No.269 にて構成 5 の募集開始 (11 月 7 日より随時)

平成 25 年 2 月末日 (予定) 利用者からの報告書提出

4 利用者の内訳

- 研究システム (九大) 利用者 : 4 名 (戸畑 3 名, 飯塚 1 名, 若松 0 名)
- 研究システム (北大) 利用者 : 5 名 (戸畑 1 名, 飯塚 4 名, 若松 0 名)
- クラウドシステム (Amazon Web Services) 利用者 : 3 名 (戸畑 0 名, 飯塚 2 名, 若松 1 名)
- 研究システム講習会受講者 : 6 名 (戸畑 2 名 (うち 1 名学生), 飯塚 4 名 (うち 3 名学生), 若松 0 名)
- クラウドシステム講習会受講者 : 6 名 (戸畑 1 名, 飯塚 5 名, 若松 0 名)

5 次年度の支援について (予定)

九州大学の研究用計算機システムについては, 平成 24 年度末に占有が可能なシステムの更新が予定されています。新システムの概要が発表され, 利用負担金等がわかり次第, 占有タイプの対象に含める検討を行います。共有タイプの構成については, 引き続き京コンピュータのアーキテクチャを採用したスーパーコンピュータシステムを対象とする予定です。クラウドコンピューティング基盤については, 引き続き北海道大学のアカデミッククラウドおよび, Amazon Web Services の利用支援を対象とする予定です。

これら研究用計算機システムの利用支援については, ISC News にて告知を行います。

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇
報告 (教育研究支援)
◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

学会・研究会の開催支援について

情報科学センター¹

1 概要

情報科学センターでは、戸畑・飯塚の各キャンパスで開催される学会、研究会等の期間中に利用可能な教育システム利用アカウントおよび情報コンセント利用アカウントの発行、無線 LAN アクセスポイント (SSID) の作成を行い、その支援を行っています。

各種利用アカウントの発行および無線 LAN アクセスポイントの作成には、受入責任者からのアカウント発行依頼、学会等ネットワーク利用届の提出が必要となります。詳細は、support@isc.kyutech.ac.jpまでお問い合わせください。

2 支援内容

平成 24 年に支援を行った学会・研究会等を表 1 に示します。

¹support@isc.kyutech.ac.jp

表 1: 支援を行った学会・研究会等一覧 (平成 24 年)

期日	キャンパス	行事名	支援内容
平成 24 年 3 月 15 日～3 月 16 日	飯塚	情報処理学会九州支部 火の国情報シンポジウム	SSID 作成
平成 24 年 3 月 15 日～3 月 16 日	飯塚	情報処理学会九州支部 火の国情報シンポジウム	情報コンセント利用 (発行数:37)
平成 24 年 8 月 1 日～8 月 3 日	飯塚	九工大新宮高校 SPP 事業 プログラミングセミナー	SSID 作成
平成 24 年 8 月 1 日～8 月 3 日	飯塚	九工大新宮高校 SPP 事業 プログラミングセミナー	情報コンセント利用 (発行数:19)
平成 24 年 9 月 14 日～9 月 16 日	戸畑	精密工学会 2012 年秋季大会	SSID 作成
平成 24 年 9 月 14 日～9 月 16 日	戸畑	精密工学会 2012 年秋季大会	情報コンセント利用 (発行数:51)
平成 24 年 9 月 27 日	飯塚	クラウドシステム利用講習会	教育システム利用 (発行数:5)
平成 24 年 10 月 25 日	飯塚	九大スーパーコンピューター システム利用講習会	教育システム利用 (発行数:6)